

推薦について



みなさんには、3年間の中学校生活で、勉強だけでなく学級での諸活動や部活動を、一生懸命頑張っって欲しいと思います。校内のきまりを守り、まじめな態度で学習に励む姿、先生はそんなあなたたちを見えています。

みなさん、遅刻や欠席をしないように心がけましょう。一時間一時間の授業を大切に、有意義な学校生活をおくりましょう。

昨年の県立高等学校・国立工業高等専門学校[※]の推薦基準と「金城中学校校内推薦基準」についてお知らせします。

県立高校の推薦基準について ～令和2年度入学選抜実施要項より～

- (1) 出願資格 次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦するもの
 ア 沖縄県内の中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
 イ 推薦入学希望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者
- (2) 実施学科 すべての学科
- (3) 出願の要件・・・次の「自己表現」又は「個性表現」の要件を満たしている者
自己表現：諸活動の実績等について自分を表現することができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料(賞状、認定証等)の写し(A4版)を提出すること。
個性表現：分野について表現することができること。

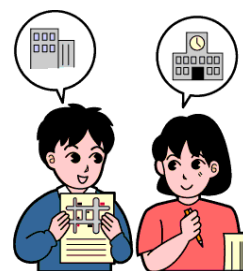
自己表現	ア. 文化活動	○3年間文化系の活動で熱心に活動をし、他の部員の模範になった者 ○発表会やコンクールなどで良い成績をあげた者 ○その他文化面で模範的な活動をした者(生徒会活動を含む)
	イ. スポーツ活動	○3年間体育系の活動で熱心に活動をし、他の部員の模範になった者 ○大会などで良い成績をあげた者 ○チームの活躍に貢献した者
	ウ. 社会活動	○地域において、行事や活動に積極的かつ継続的に参加した者
	エ. ボランティア活動	○校内外において積極的かつ継続的にボランティア活動に参加した者
	オ. 資格取得等の活動	○学年相当以上の資格を取得した者
個性表現	ア. 音楽美術書道等の芸術分野 イ. 文芸、研究等の分野 ウ. 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野 エ. 留学等の体験的分野 オ. 特定スポーツ分野(西原高校のみ) カ. 農業に関する分野(南部農林高校のみ)	ア～エの分野でより个性的である者



国立沖縄工業高等専門学校の 推薦入試について～昨年度の基準～

1. 出願資格…… 次の①～④に該当する者で、学校長が推薦する者

- ① 本校入学の意志が強固である者
- ② 当該学科に対して適性、興味及び関心を有する者
- ③ 健康で人物が優れている者
- ④ 調査書の各記録が優良で、中学校3年間の5段階評定が
9教科の合計 …………… 114以上
理科及び数学の合計 …… 13以上の者 の両方を満たす者



令和2年度 金城中学校 推薦基準

本校の推薦基準

(県内外の国公立・私立全ての推薦に適用。推薦を受けるのは1人1校のみ)

(1) 県の出願資格と要件を満たし、次の①～⑦の全てに該当する生徒

- ① **無断欠席・欠課がなく、遅刻が少ない者**
 - ・朝遅刻〈8:15〉が3年間を通して9回以内である(但し、当該高校の設ける基準を満たしていること)
 - ・無断(正当な理由のない)欠席、欠課が1回もない
- ② **学校内外において規範・ルールを守り、生活態度が良好な者**
- ③ **身なりの違反がない者**
(例: 腰パン、シャツ出し、制服ボタンはずし、スカート丈、肌着、眉毛、
頭髪〔染髪、パーマ(ストレートパーマ含む)等〕、ピアス等装飾品、その他)
- ④ **志望学科を履修できる学力を有し、学習態度が良好な者**
※「志望学科を履修できる学力」とは、当該高校が示した推薦基準、示していない場合は、本校のこれまでの合格実績に基づき、数値化して提示します。
- ⑤ 学級の諸活動や当番活動を責任をもって果たしている者
- ⑥ 推薦入学内定後は他の高校等を受検しないと確約できる者
- ⑦ 推薦入学内定後も良好な学校生活をおくと確約できる者
*過去に上記②③の指導があり、その後改善され推薦に値すると判断された場合、校内推薦委員会で再検討する

(2) 推薦を志望する生徒の保護者に関すること

- ① 生徒が推薦入学内定後は、他の高校等を受検しないと確約できること。
- ② 本校に納入すべき校納金がすべて全納であること。(校内推薦出願時点で確認する)

(3) 推薦を志望する高校に関すること

各高等学校の当該年度の入試実施要項に準ずる。

校内推薦委員会で認めた生徒を、校長先生が推薦します。推薦入試の手続き等、詳しいことについては、「入試説明会」にてお知らせします。